

学会だより

日本天文学会評議員候補者選挙に関する公示

選挙管理委員会は、1988年の総会に推薦される改選評議員(任期1988年~1992年)候補者の選挙について、定款第19条及び評議員選挙施行細則(以下細則という)の規定に基づき、下記の通り公示する。

記

- 1. 選挙権及び被選挙権を有するものは、この公示の時点における特別会員である。ただし被選挙権については非改選評議員(任期1986年~1990年)であるものを除く。(細則第3条による。)
2. 上記有権者には、有権者名簿及び投票用紙を別に発送する。(細則第4条による。)
3. 投票は、10名以内の無記名連記とする。(細則第5条による。)
4. 投票期間は、1988年1月13日から同年2月9日(必着)までとする。
5. 選出された候補者の名簿は、1988年4月20日発行の天文月報(1988年5月号)にこれを発表する。(細則第7条による。)
6. 投票の詳細に関しては、上記2の投票用紙の発送に際して、これを通知する。

以上

1987年11月20日

選挙管理委員会

注意: 公示の時点における特別会員の名簿を有権者に近日常に発送します。この名簿に異議誤記があれば1987年12月10日(必着)までに書面にてお申し出下さい。
なお、投票用紙の発送は1987年11月20日現在の会員原簿の住所によりますから、その後、変更等のある方は必ず1987年12月10日までにお申し出下さい。

日本天文学会1987年秋季年会記事

1987年秋季年会は10月19日(月)~21日(水)の3日間、北大学術交流会館で2会場を併用して開催された。A会場で108、B会場で106の講演があり、出席者は約320名であった。なお座長は次の方々をお願いした。

Table with 4 columns: Date, Time, A会場, B会場. Rows include 19日 午前/午後 and 20日 午前/午後 with names like 加藤正二, 石黒正人, etc.

Table with 4 columns: Date, Time, Name 1, Name 2. Rows include 21日 午前 (高窪啓弥, 横山紘一) and 午後 (赤羽賢司, 青木信仰).

ポスターによる発表は21で、20日午前11時から約1時間ディスカッションの時間帯を設け、活発な議論が交わされた。Post dead-line papersの申込が2件あり、発表者の希望によってポスター発表に追加された。

会期中、19日昼には臨時評議員会、20日昼には内地留学奨学金選考委員会、21日昼には理事会が開かれた。

懇親会は20日夜6時からサッポロビール園で開催され、約240名の参加で盛会であった。

また会期中に9つの懇談会・研究集会在り計画され、スケジュールに追われた関係者も多かった。

賛助会員のための展示コーナーは、今回はニュートリノ株式会社1社の参加であったが、周囲に人の絶えることがなかった。

内地留学奨学金

上記内地留学奨学金選考委員会において、下記2名の受給者が決まりました。

- ◎高橋 淳 茨城県立岩井高等学校教諭
研究題目: 天文教材開発のための調査研究
留 学 先: 東京天文台 天体掃索部
◎間瀬康文 ブラザー工業株式会社勤務
研究題目: 測光用望遠鏡の数値制御に関する研究
留 学 先: 東京天文台 岡山天体物理観測所

予 告

第14期日本学術会議会員候補推薦のため選挙を行います。これは日本学術会議法および日本学術会議会員候補推薦内規(天文月報8月号)に基づくもので下記の日程で実施いたします。

Table with 2 columns: Item, Date. Rows include 選挙公示 (昭和62年12月10日), 投票用紙発送 (12月20日), etc.

なお選挙管理は上記内規により、理事長から委嘱された山下泰正氏(評議員選挙管理委員長)が行います。 庶務理事

☆ ☆ ☆